

# 成道館通信

平成29年8月  
第193号

〒739-1734  
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303  
電話082-841-3389  
FAX082-841-3389  
<http://seidoukan.net/>



木の末に  
遠くの花火  
開きけり

正岡子規

## 第2回 広島県版進学模試

夏休みの学習の成果を試す広島県版進学模試を実施します

実施日時 8月26日(土) 14:00~16:30 (中1・2)  
14:00~17:40 (中3)

対象 中1~中3 (希望者)

場所 成道館

受験料 2,700円

主催 広島県学習塾協同組合

### 広島文教女子大学附属高校公開模試

8月20日(日)

受験料無料

#### 日程

受付	9:00~9:10
諸連絡	9:20~9:25
国語	9:30~10:20
英語	10:35~11:25
数学	11:40~12:30

#### 【申し込み期間】

7月20日(木)~

8月16日(水)

ご希望の方は塾にご連絡ください



# 読書

読書が大切なことはみなさんご存知のことと思います。国語の授業をやっていると読書の大切さをつくづく感じます。

中学生に論理的思考力を伸ばすプリント・テキストを使用して授業を行っていますが、読書量の差は大きいものがあります。

中3は入試問題の中から「抽象・具体の関係（言い換える力）」に関する問題だけを取り上げて練習しているのですが、読書をしてきた子とそうでない子の差は非常に大きいものがあります。長文と言えるほどの文章はやっていないのですが、文章を読んだ理解力・思考力に大きな差があります。

小中学生の保護者のみなさん、夏休みの間にぜひ読書をさせてください。ゲームの時間を削って読書をさせてください。ゲームをやっている間は脳はほとんど働いていません。

## ただし↓

### 速読反対

いろいろなところで、速読がもてはやされているようですが、小学生のうちから速読させて何になるのでしょうか。入試読解のために速読させるのはナンセンス。こんなことでは国語力は身につけません。小学生には精読、そして多読です。

速読で小説の描写がどこまで読めるのでしょうか？ 速読で純文学は読みきれません。小説の中にあるテーマを読み取るなど文学的文章の面白さを読むことはできません。

ある作家はこういいます。

本の中の様々な仕掛けや、意味深い一節、絶妙な表現などを、みんな見落としてしまっている可能性がある。大切なのは、立ち止まって、「どうして？」と考えてみることだ。本というのは、そういった疑問を持った瞬間に、そういう疑問を持った人にだけ、こっそりとその秘密を語り始めるものなのだ。

この作家の言うとおりに、「考えながら読んでいく」ことが大切なのです。回り道をしながら考え、読んでいく。これによって、論理的思考力が養われるのです。

### 【大学入試改革】

新テストの英語は平成32年度から民間試験と併存、36年度から全面移行

大学入試センター試験の後継で平成32年度から開始される「大学入学共通テスト」の英語の出題方法をめぐり、文部科学省の有識者会議は10日、35年度まではセンターが作成する従来型のマークシート式試験と英検などの民間試験を併存させ、36年度から民間試験に全面移行する最終案を了承した。文科省が近く正式決定する。

## 8月・9月の予定

### 8月

- 11日～16日 お盆休み
- 20日 崇徳・文教公開模試
- 25日 夏期講習会終了
- 26日 中学生広島県版進学模試
- 30日 授業開始

### 9月

- 2日・3日 城南中学期末試験対策
- 17・18日 口田中学期末試験対策

